

拠出金名: 初等教育関係拠出金
(ファスト・トラック・イニシアティブ触媒基金)

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額				139,200千円	
国際機関等名	ファスト・トラック・イニシアティブ (FTI) 触媒基金 (英文名称・略称) Fast Track Initiative (FTI) Catalytic Fund				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局多国間協力課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千米ドル)	外 貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成19年度	139,200	1,200		1米ドル = 116円	100
平成18年度	-	-		-	-
平成17年度	-	-		-	-
当該拠出金の目的・用途等	教育セクター計画の実施				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2007年度決算)	
	国 名	金額 (千米ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入 384,700千米ドル	
1位	イギリス	137,900	35.5	当該年度の支出 89,700千米ドル	
2位	スペイン	76,900	19.8	次年度への繰越 295,000千米ドル	
3位	オランダ	45,000	11.6	会計検査機関名	
4位	欧州委員会(EC)	38,400	9.9	世界銀行(会計局信託基金部)	
5位	アイルランド	21,000	5.4	Trust Fund Division	
15位	日本	1,200	0.3	Accounting Department	
				World Bank	
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
<p>(1)万人のための教育(EFA)及びミレニアム開発目標(MDGs)の「2015年までの初等教育の完全普及」の達成に向けて2002年に設置された国際的な支援枠組み。30以上の主要ドナーが参加しており、これまでに33の低所得国がFTI承認国となっている。</p> <p>(2)FTI触媒基金は、これらFTI承認国が教育セクター計画を実施するに当たり、必要な資金と既に確保できている資金(国内資金及びドナーからの援助資金)との資金ギャップを支援することが目的。これまでに30カ国に対して支援を実施。</p> <p>(3)G8の文脈においてもFTIへの支援に取り組むことが言及されており、我が国がFTIの議論に深く関与し、教育の主要ドナーとして我が国の積極的姿勢を示すことが重要。2008年は我が国がG8議長としてFTI共同議長国を務める。</p>					
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>					
<p>FTIのこれまでの取組、その効果・効率を見直すため、2008年秋より外部評価を実施中。我が国はこの取組の着実な実施を後押ししている。またFTIの効果向上のため、ガバナンス改革も行われており、我が国も積極的に議論に参加している。</p>					
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		17人 0 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
なし					

(注)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。